

薬物依存症者を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会

第1回「薬物依存症者と家族オープンセミナー」

◆プログラム

- 12:30 開場受付
- 13:00 開演／主催者、来賓あいさつ
体験談／当事者からのメッセージ
家族からのメッセージ
基調講演／埼玉県立精神医療センター 副院長
成瀬 暢也 先生
- Q&A タイム
- 閉会あいさつ
- 16:30 閉会（アンケート回収）

プログラムは都合により多少変更する場合があります。
最新情報はホームページをごらんください。

◆会場／かながわ県民センター 2階ホール
横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

◆交通／JR 横浜駅西口 徒歩5分
来場は公共交通機関のご利用をお願いいたします。



成瀬暢也先生からのメッセージ

この世で最も不幸な家族は、
依存症者のいる家族である。

＊

この世でもっとも幸福な家族は
依存症から回復した人と
ともにある家族である。

薬物・アルコールの問題で苦しんでおられるのは、当事者ばかりではありません。ご家族（親、配偶者、子ども、兄弟）の方がたも同じです。

ご家族は、世間の無理解や偏見に苦しみながらも、相談先もわからず、また、健康を害されていることもしばしばあります。

同じ悩みを持ったご家族が集まり、思いを分かち合い、元気になれる機会になりましたら幸いです。

なるせ・のぶや

1960（昭和35）年、富山県南砺市生まれ。順天堂大医学部卒。同大精神神経科などを経て、90年、埼玉県精神保健総合センター開設と同時に勤務。95年、センター依存症病棟に配属。ソーシャルワーカーと米国の依存症治療施設を視察した際、日本とは違う明るい雰囲気や患者を尊重する空気に感銘を受ける。2008年から同県精神医療センター副院長。専門は薬物・アルコール依存症、中毒性精神病の臨床。全国の医療、司法、教育関係者向けに講演もする。日本アルコール関連問題学会理事、厚生労働省指定薬物部会委員、埼玉ダルク理事などを務める。分担・共著で「依存と嗜癡」（医学書院）「覚せい剤問題一問一答」（合同出版）。

薬物依存症者を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会

次回 第2回「薬物依存症者と家族オープンセミナー」

2017年1月28日（土）13:00～16:30（受付開始 12:30）

会場：神奈川県民ホール 大会議室 横浜市中区山下町 3-1（山下公園前）

基調講演：神奈川県精神医療センター 部長 **小林 桜児 先生**

「薬物依存症の理解と対応」～どのようにして回復の道につなげるか～（仮題）

参加費：無料／事前申し込み不要

主催：薬物依存症を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会／共催：特定非営利活動法人 横浜ダルク・ケア・センター

お問い合わせ／横浜ひまわり家族会 090-8720-4641(岡田) 090-3478-4998(中原)

横浜ダルク・ケア・センター 045-731-8666 〒232-0017 横浜市内南区宿町 2-44-5
<http://members3.jcom.home.ne.jp/himawari-yokohama/>